

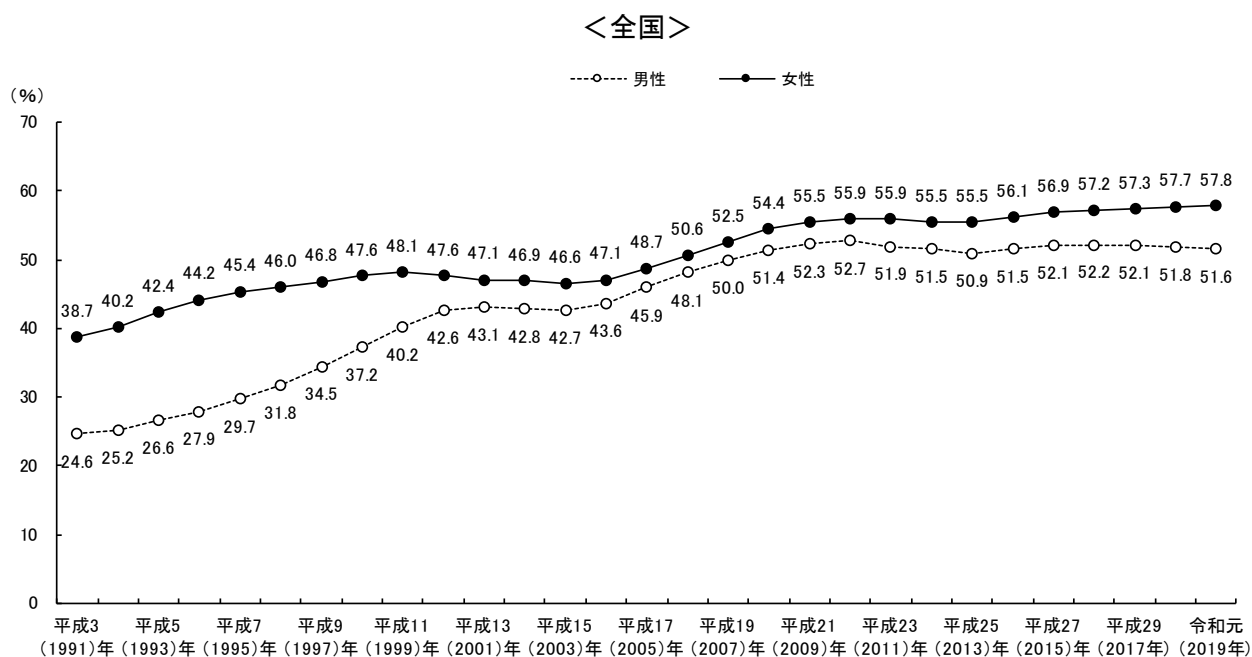
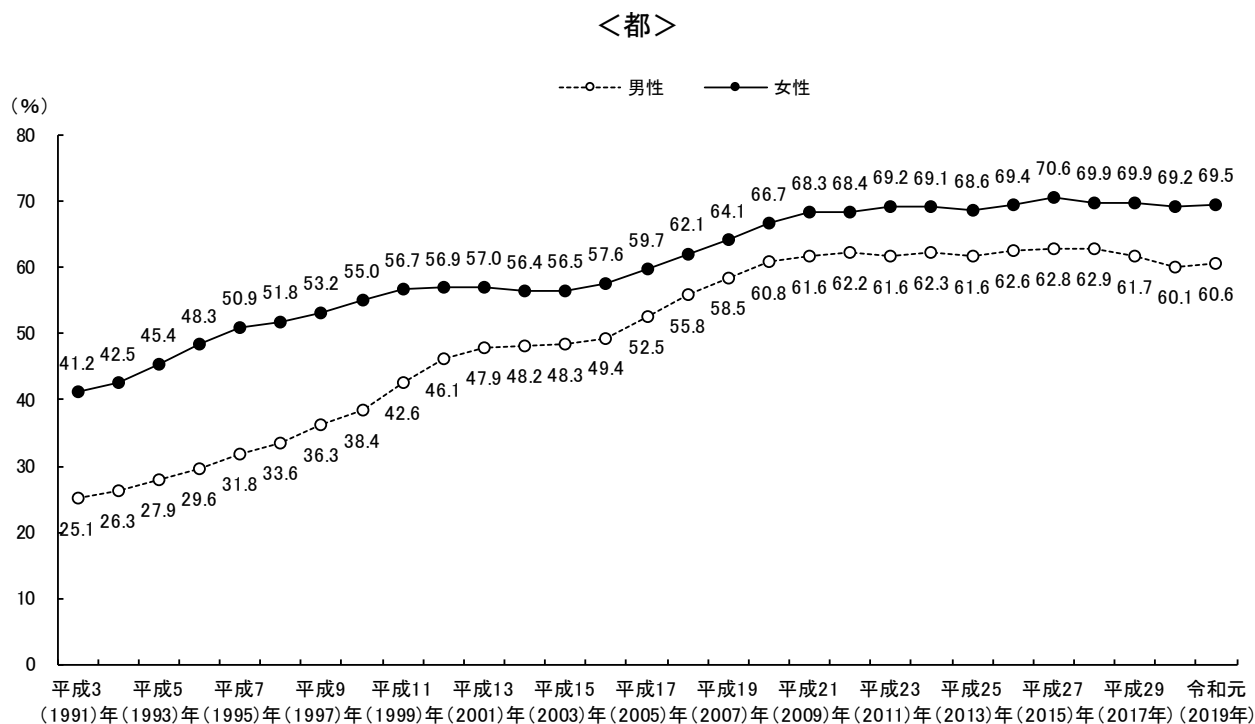
# I 働く場における女性の活躍

## I-4 若者のキャリア教育の推進

### 1. 大学進学率の推移

大学・短期大学への進学率は都・全国ともに女性が男性を上回っている。令和元（2019）年の都の女性の大学・短期大学への進学率は69.5%で、全国を11.7ポイント上回っている。男性では60.6%であり、全国を9.0ポイント上回っている。

図表 I-4-1 大学（学部）・短期大学（本科）への進学率（過年度高卒者を含む）の推移（都・全国）

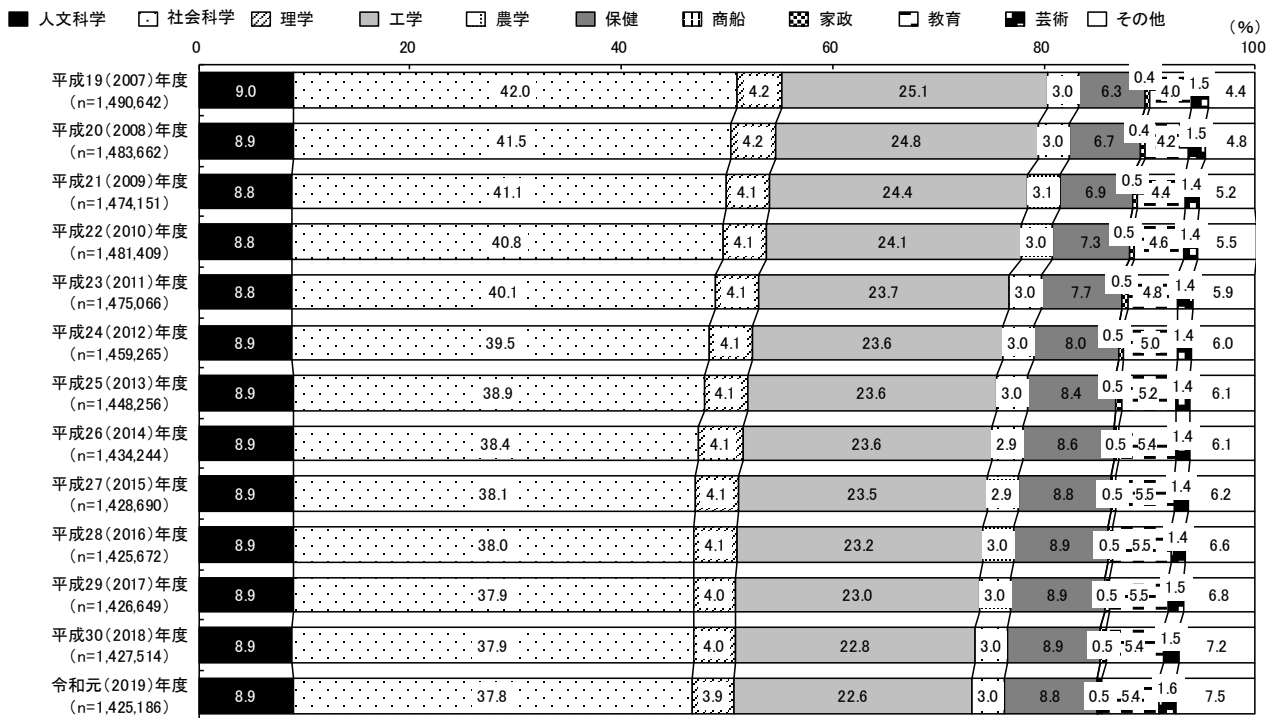


資料：文部科学省「令和元年度学校基本調査」

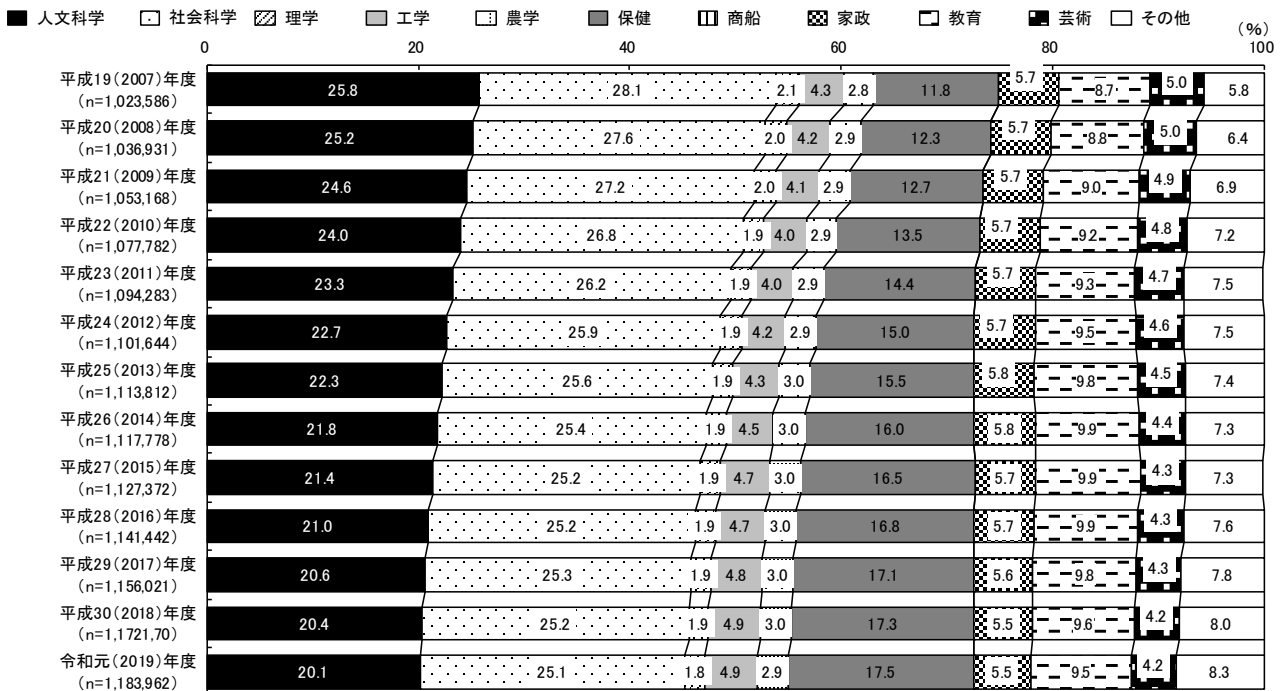
2. 大学生の学部別構成

大学生の学部別構成比の推移をみると、男子学生で割合が高い社会科学、工学、女子学生で割合の高い社会科学、人文科学のいずれも長期的に低下している。令和元年は、男子学生で社会科学 37.8%、工学 22.6%である。女子学生では社会科学 25.1%、人文科学 20.1%、保健 17.5%となっている。

図表 I - 4 - 2 大学生の学部別構成比の推移（全国）  
 <男子学生>



<女子学生>



注：各年度 5 月 1 日現在

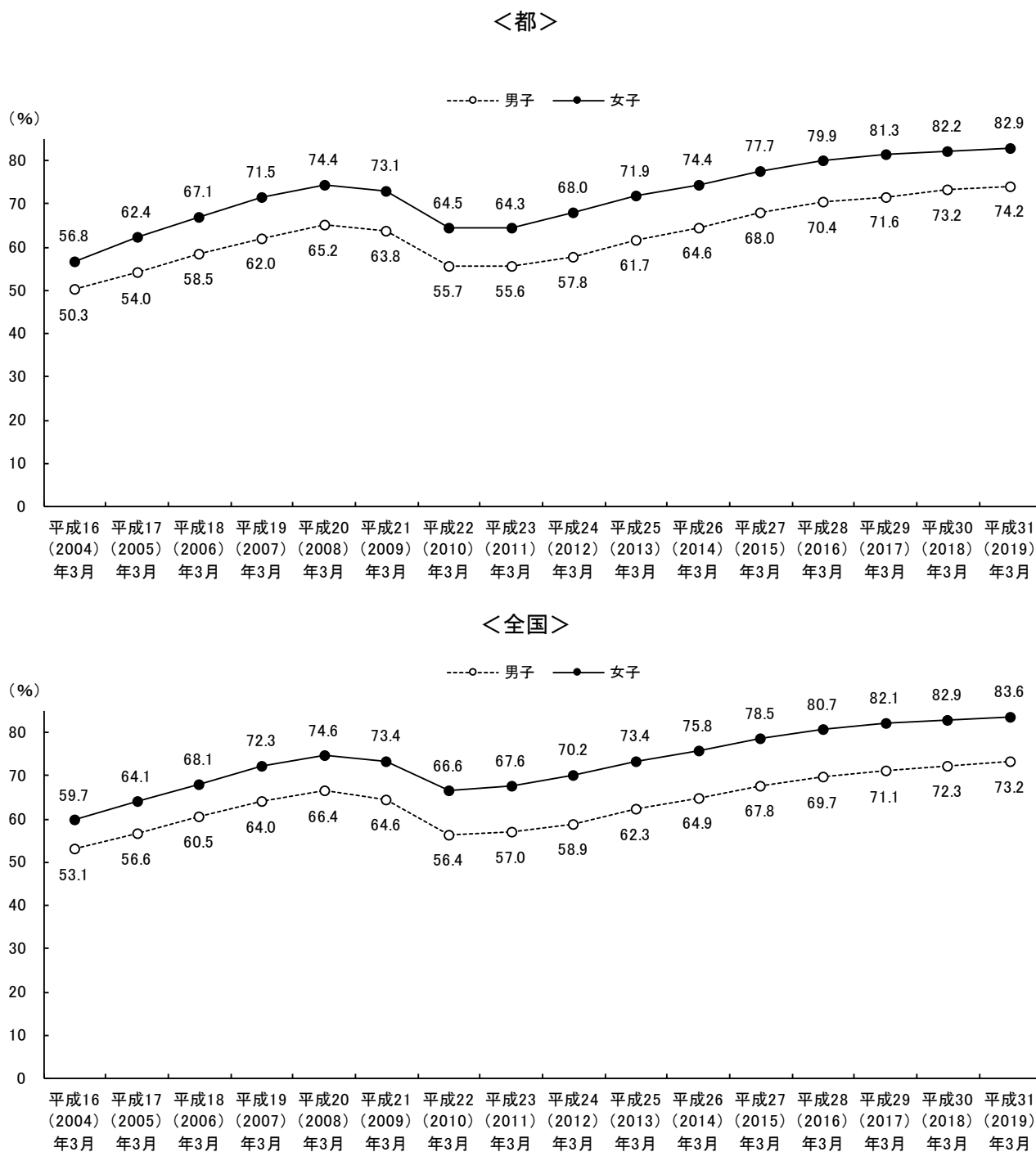
資料：文部科学省「令和元年度学校基本調査」

# I 働く場における女性の活躍

## 3. 大学生の就職率

令和元（2019）年3月に大学を卒業した学生のうち就職した者の割合は、都で男子74.2%、女子82.9%である。平成16（2004）年以降、都・全国とも一貫して女子学生の就職率が男子を上回っている。

図表 I - 4 - 3 大学卒業者に占める就職者の割合（都・全国）



資料：文部科学省「令和元年度学校基本調査」